

# 石川県実行委員会選定 聖火ランナーインタビュー



**私** はこれまでオリンピックに選手、コーチという立場で出場しました。今回、聖火リレーのランナーを務めることで、私のオリンピック人生を完結させたいという思いです。新型コロナウイルスの影響で1年延期となりましたが、開催することにとっても意義

があると思います。スポーツが力を失うと、ますます世界が暗くなります。感染症に苦しむ世界に向けて聖火リレーを実施することで、安心を与えることができると思います。新型コロナの終息と世界平和を願いながら、走る専門家らしく美しく走りたいです。

**大森 重宜さん** ロサンゼルスオリンピック400mハードル・1600mリレー日本代表選手  
金沢星稜大学人間科学部 教授、大地主神社宮司



**私** は1964年の東京オリンピックで、市内の中学生代表として聖火ランナーの伴走を務めました。亡くなった母が保管していたユニホームを見つけ、家族に「もう一度走ってみたら」と背中を押されたことが応募のきっかけです。2度も聖火リレーを走ることができて大変光栄です。

当時、香島中学校の3年生だった私は中学校の代表に選ばれ、小松市から能美市までの1.5キロを市内6中学校の代表メンバー8人で伴走しました。今回は、地元を走ることができるので、お世話になった皆さんに感謝しながら走りたいと思います。

**竹田 徹さん** のと共栄信用金庫 専務理事



**私** は聖火ランナーを募集していた当時、和倉温泉女将の会の会長をしていました。全国に和倉温泉をアピールするまたとない機会と思い応募しました。今回、石川県内の最終地点に和倉温泉が選ばれてとてもうれしいです。白血病の闘病生活を経て、オリンピックの

内定を決めた競泳の池江璃花子選手の「努力は必ず報われると思いました」というコメントに大変感動しました。選手にとってオリンピックは特別なものなので、その一場面に関わることができて本当に幸せです。希望の光である聖火の重みを感じながら一生懸命走りたいと思います。

**長谷川 明子さん** 加賀屋グループ あへの風 中女将

# 東京2020オリンピック聖火リレー 聖火をつなぐ、希望をつなぐ。

いよいよ開催が迫ってきた東京2020オリンピック・パラリンピック。石川県では、5月31日(月)、6月1日(火)に聖火リレーが行われ、約190人のランナーが県内各地を走ります。七尾市は2日目の県内最終地となり、PRランナーの若村麻由美さんを含む18人のランナーが聖火をつなぎます。

**日時 6月1日(火) 七尾市走行ルート**

**出発地 能登島大橋 18:12(予定) ▶ 到着地 和倉温泉湯っ足りりパーク 19:02(予定)**

**交通規制予定時間帯 17:35~19:35**

当日はコース周辺で交通規制が実施されます。詳細は、広報ななおと一緒に回覧するチラシや石川県実行委員会のホームページでご確認ください。

交通規制に関する問い合わせ先

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー 石川県実行委員会事務局

☎076-208-4190 平日10:00~17:00(土・日・祝休み) 石川 聖火リレー 検索



**観覧時の注意** 聖火リレーを沿道などで観覧する場合は、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

- 体調不良の場合は観覧しない
- マスクの着用
- 大声を出しての声援はしない
- 距離をとる
- 接触確認アプリの活用
- インターネットのライブ中継を視聴する

問 スポーツ・文化課 ☎53-3661

聖火到着式の観覧は事前予約制です。(500人まで)

石川県実行委員会ホームページ

募集期限:5月7日(金)



聖火ランナーの走行の様子は、インターネットのライブ中継で視聴が可能です。

NHK聖火リレー特設サイト

<https://nhk.jp/torch>



聖火リレートーチの展示  
石川県庁行政庁舎1階エントランスホールに「聖火リレートーチ」を展示しています。

展示期間 9月5日(日)のパラリンピック閉会まで